

令和3年度（2021年度）陸用内燃機関生産（国内、海外）・輸出中間見通しについて

一般社団法人 日本陸用内燃機関協会

令和3年7月下旬より9月上旬にかけてエンジンメーカー17社を対象にアンケート調査を実施し、令和2年度陸用内燃機関の生産（国内、海外）・輸出実績及び令和3年度の中間見通しをまとめました。陸用内燃機関生産、輸出見通し調査は当初（2月調査）、中間（8月調査）の年2回実施しております。尚、ガス機関につきましては、平成25年度分より統計資料として取りまとめております。

令和2年度の国内生産台数は、ガソリン機関、ディーゼル機関、ガス機関が共に減少し、全体で対前年度84.8%の3,344千台と、2年連続減少の実績となりました。また、海外生産台数も、ガソリン機関の減少により対前年度98.9%の9,118千台で4年連続減少の実績となり、これにより国内と海外を合わせた生産台数は、対前年度94.6%の12,462千台と2年連続減少の実績となりました。

令和2年度は、前年度からの減少傾向に加えて、年初から世界的に拡大した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を大きく受け、特に上期は欧米のロックダウンによる需要減や工場閉鎖により国内海外ともに生産が落ち込みました。下期以降は中国の感染収束とインフラ投資政策による急速な回復、また、国内の定額給付金による個人向け機器の需要や政府補助金による防災発電機需要、欧米の巣ごもりによるガーデニング需要や経済活動回復により急速に回復基調となりましたが、前年度比では減少の実績となりました。

令和3年度も令和2年度下期に引き続き回復基調であり、中国、欧米の建機や発電機に旺盛な需要が見込まれるものの、一部にCOVID-19による部品調達遅れ、コンテナ不足によるサプライチェーンの混乱、変異株の感染拡大等の懸念もあり、不安定な状況です。

このような中、令和3年度の国内生産は、ガソリン機関が減少したものの、ディーゼル機関が大きく増加し、対前年度106.7%の3,597千台と3年ぶりに増加の見通しとなりました。海外生産は、ガス機関が減少するもののガソリン機関及びディーゼル機関が大きく増加し、対前年度122.9%の11,205千台と5年ぶりの増加分で初めて11,000千台を越す見通しです。これにより、国内と海外を合わせた生産台数は対前年度118.8%の14,802千台と3年ぶりに増加し、平成23年度以来の水準となる見通しです。尚、当初見通しに対しては、ガソリン機関の海外生産が約850千台増加し、全体では980千台上方修正された見通しとなりました。

令和2年度の実績と令和3年度の中間見通しを以下のようにまとめました。

〔国内生産〕

(1) ガソリン機関

令和2年度の国内生産は、台数で対前年度比82.8%の1,917千台、金額は82.5%の394億円の実績です。

令和3年度の国内生産は、台数で同94.0%の1,802千台の見通しで、当初見通しに対して45千台増加しました。

(2) ディーゼル機関

令和2年度の国内生産は、台数で同87.8%の1,362千台、金額は95.4%の4,900億円の実績です。

令和3年度の国内生産は、台数で同126.7%の1,726千台の見通しで、当初見通しに対して82千台増加しました。

(3) ガス機関

令和2年度の国内生産は、台数で同83.5%の64千台、金額は87.8%の179億円の実績です。

令和3年度の国内生産は、台数で同106.9%の69千台の見通しで、当初見通しに対して15千台減少しました。

以上の結果、令和2年度の国内生産台数は、対前年度比84.8%の3,344千台、金額は94.0%の5,473億円の実績となりました。また、令和3年度の国内生産台数は、同107.6%の3,597千台の見通しで、当初見通しに対して61千台増加しました。

[輸出]

(1) ガソリン機関

令和2年度の輸出は、台数で対前年度比 43.5%の 240 千台、金額は 49.4%の 62 億円の実績です。

令和3年度の輸出は、台数で同 110.6%の 266 千台の見通しで、当初見通しに対して 74 千台減少しました。

(2) ディーゼル機関

令和2年度の輸出は、台数で同 86.9%の 1,036 千台、金額は 92.3%の 2,969 億円の実績です。

令和3年度の輸出は、台数で同 126.5%の 1,311 千台の見通しで、当初見通しに対して 94 千台増加しました。

(3) ガス機関

令和2年度の輸出は、台数で同 80.1%の 32 千台、金額は 97.0%の 74 億円の実績です。

令和3年度の輸出は、台数で同 111.4%の 36 千台の見通しで、当初見通しに対して 17 千台減少しました。

以上の結果、令和2年度の輸出台数は、対前年度比 73.3%の 1,309 千台、金額は 90.9%の 3,105 億円の実績となりました。また、令和3年度の輸出台数は、同 123.2%の 1,612 千台の見通しで、当初見通しに対して 150 千台増加しました。

[海外生産]

ガソリンは北米やアジア、ディーゼルはアジアや欧州を中心に海外 9 カ国において、会員企業 9 社が生産を行っています。

(1) ガソリン機関

令和2年度の海外生産台数は、対前年度比 98.4%の 8,715 千台の実績です。

令和3年度の海外生産台数は、同 123.5%の 10,764 千台の見通しで、当初見通しに対して 851 千台増加しました。

(2) ディーゼル機関

令和2年度の海外生産台数は、同 106.6%の 373 千台の実績です。

令和3年度の海外生産台数は、同 113.6%の 424 千台の見通しで、当初見通しに対して 68 千台増加しました。

(3) ガス機関

令和2年度の海外生産台数は、同 144.0%の 30 千台の実績です。

令和3年度の海外生産台数は、同 55.7%の 17 千台の見通しで、当初見通しに対して 1 千台増加しました。

以上の結果、令和2元年度の海外生産台数は、対前年度比 98.9%の 9,118 千台の実績となりました。また、令和3年度の海外生産台数は、同 122.9%の 11,205 千台の見通しで、当初見通しに対して 920 千台増加しました。

[国内・海外生産合計]

(1) ガソリン機関

令和2年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度比 95.2%の 10,632 千台の実績です。

令和3年度の国内・海外生産合計台数は、同 118.2%の 12,566 千台の見通しで、当初見通しに対して 845 千台増加しました。

(2) ディーゼル機関

令和2年度の国内・海外生産合計台数は、同 91.2%の 1,736 千台の実績です。

令和3年度の国内・海外生産合計台数は、同 123.9%の 2,151 千台の見通しで、当初見通しに対して 151 千台増加しました。

(3) ガス機関

令和2年度の国内・海外生産合計台数は、同 96.3%の 94 千台の実績です。

令和3年度の国内・海外生産合計台数は、同 90.7%の 85 千台の見通しで、当初見通しに対して 16 千台減少しました。

以上の結果、令和2年度の陸用内燃機関の国内・海外生産合計台数は、対前年度比 94.6%の 12,462 千台の実績となり、当初見通しに対して 551 千台増加しました。また、令和3年度の国内・海外生産合計台数は、同 118.8%の 14,802 千台の見通しで、当初見通しに対して 980 千台増加しました。

また、令和3年度の海外生産比率は、ガソリン機関が、同 3.7 ポイント上昇し 85.7%（過去最高）となり、ディーゼル機関が 1.8 ポイント低下し 19.7%、ガス機関が大きく 12.3 ポイント低下したのを合わせても全体では 2.5 ポイント上昇し 75.7%と、過去最高となる見通しです。

以上

2021(R3)年度陸用内燃機関生産(国内、海外)・輸出中間見通し:年度ベース

一般社団法人日本陸用内燃機関協会
会員アンケートの集計値

国内生産

台数(単位:千台)

品目群	2019(R1)年度	2020(R2)年度		2021(R3)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	2,315	1,917	82.8%	1,802	94.0%
ディーゼル機関	1,553	1,362	87.8%	1,726	126.7%
ガス機関	77	64	83.5%	69	106.9%
合計	3,945	3,344	84.8%	3,597	107.6%

金額(単位:百万円)

品目群	2019(R1)年度	2020(R2)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)
ガソリン機関	47,779	39,401	82.5%
ディーゼル機関	513,827	490,007	95.4%
ガス機関	20,433	17,941	87.8%
合計	582,039	547,349	94.0%

輸出

台数(単位:千台)

品目群	2019(R1)年度	2020(R2)年度		2021(R3)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	552	240	43.5%	266	110.6%
ディーゼル機関	1,193	1,036	86.9%	1,311	126.5%
ガス機関	40	32	80.1%	36	111.4%
合計	1,785	1,309	73.3%	1,612	123.2%

金額(単位:百万円)

品目群	2019(R1)年度	2020(R2)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)
ガソリン機関	12,547	6,204	49.4%
ディーゼル機関	321,563	296,925	92.3%
ガス機関	7,595	7,370	97.0%
合計	341,705	310,499	90.9%

海外生産

台数(単位:千台)

品目群	2019(R1)年度	2020(R2)年度		2021(R3)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	8,852	8,715	98.4%	10,764	123.5%
ディーゼル機関	350	373	106.6%	424	113.6%
ガス機関	21	30	144.0%	17	55.7%
合計	9,223	9,118	98.9%	11,205	122.9%

国内・海外生産合計

台数(単位:千台)

品目群	2019(R1)年度	2020(R2)年度		2021(R3)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	11,167	10,632	95.2%	12,566	118.2%
ディーゼル機関	1,903	1,736	91.2%	2,151	123.9%
ガス機関	98	94	96.3%	85	90.7%
合計	13,168	12,462	94.6%	14,802	118.8%

海外生産比率

品目群	2019(R1)年度	2020(R2)年度		2021(R3)年度	
	実績	年度実績	前年度比(ポイント)	年度見通し	前年度比(ポイント)
ガソリン機関	79.3%	82.0%	+2.7	85.7%	+3.7
ディーゼル機関	18.4%	21.5%	+3.1	19.7%	-1.8
ガス機関	21.2%	31.7%	+10.5	19.4%	-12.3
合計	70.0%	73.2%	+3.2	75.7%	+2.5

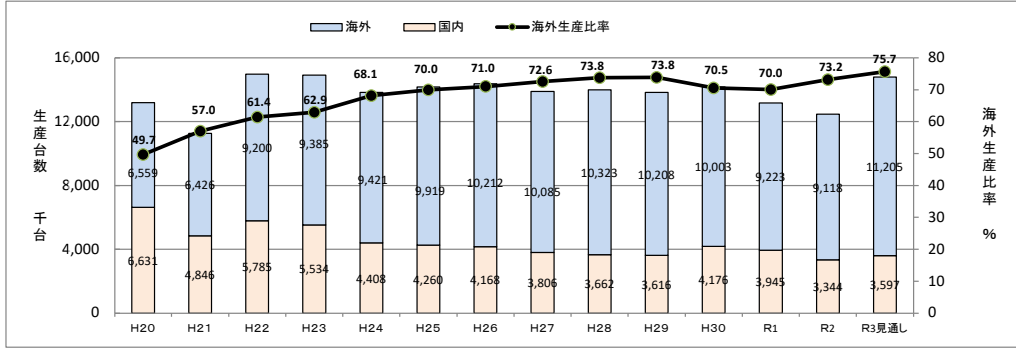
注記)表中の台数は百の桁を四捨五入して千台単位で、金額は10万円の桁を四捨五入して百万円単位で表示しています。
海外生産台数との重複を避けるため、国内生産台数にはKD生産台数が含まれていません。

国内生産台数と海外生産台数の推移〔H20～R3(2021)年度〕【単体エンジン】 中間見通し

1. ガソリン、ディーゼル、ガス 合計

R3.10.1

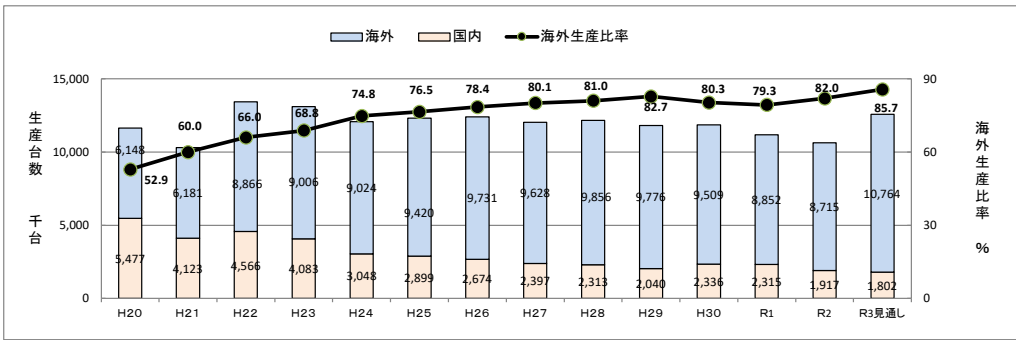
令和3(2021)年度は、新型コロナの影響から回復基調となり、国内生産、海外生産共に増加し、合計で前年度118.8%の14,802千台と3年ぶりに増加の見通し。



合計	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3見通し	(千台)
国内	6,631	4,846	5,785	5,534	4,408	4,260	4,168	3,806	3,662	3,616	4,176	3,945	3,344	3,597	(千台)
海外	6,559	6,426	9,200	9,385	9,421	9,919	10,212	10,085	10,323	10,208	10,003	9,223	9,118	11,205	(千台)
合計	13,190	11,272	14,985	14,919	13,829	14,179	14,380	13,891	13,985	13,824	14,179	13,168	12,462	14,802	(千台)
海外生産比率	49.7	57.0	61.4	62.9	68.1	70.0	71.0	72.6	73.8	73.8	70.5	70.0	73.2	75.7	(%)

2. ガソリンエンジン

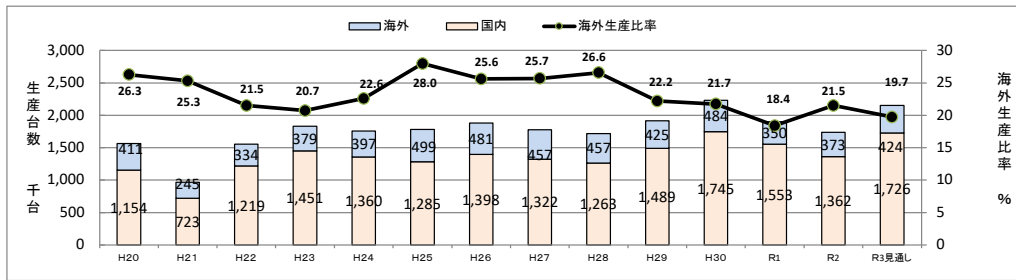
令和3(2021)年度は、海外生産が大幅に増加し、国内生産、海外生産の合計台数は3年ぶりに増加の見通し。海外生産台数、比率は過去最高。



ガソリン	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3見通し	(千台)
国内	5,477	4,123	4,566	4,083	3,048	2,899	2,674	2,397	2,313	2,040	2,336	2,315	1,917	1,802	(千台)
海外	6,148	6,181	8,866	9,006	9,024	9,420	9,731	9,628	9,856	9,776	9,509	8,852	8,715	10,764	(千台)
合計	11,625	10,304	13,432	13,089	12,072	12,319	12,405	12,025	12,169	11,816	11,845	11,167	10,632	12,566	(千台)
海外生産比率	52.9	60.0	66.0	68.8	74.8	76.5	78.4	80.1	81.0	82.7	80.3	79.3	82.0	85.7	(%)

3. ディーゼルエンジン

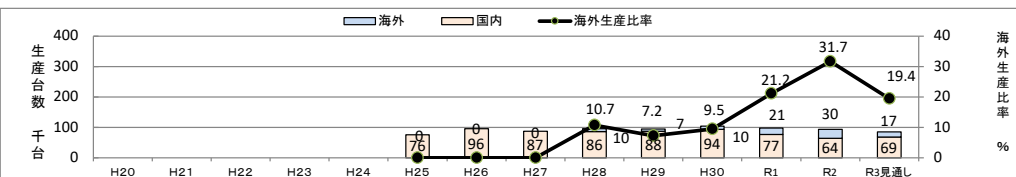
令和3(2021)年度は、国内生産、海外生産共に大きく増加し、合計台数は3年ぶりに増加の見通し。過去最高であったH30年度には及ばず。



ディーゼル	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3見通し	(千台)
国内	1,154	723	1,219	1,451	1,360	1,285	1,398	1,322	1,263	1,489	1,745	1,553	1,362	1,726	(千台)
海外	411	245	334	379	397	499	481	457	457	425	484	350	373	424	(千台)
合計	1,565	968	1,553	1,830	1,757	1,784	1,879	1,779	1,720	1,914	2,230	1,903	1,736	2,151	(千台)
海外生産比率	26.3	25.3	21.5	20.7	22.6	28.0	25.6	25.7	26.6	22.2	21.7	18.4	21.5	19.7	(%)

4. ガスエンジン

H25年度から統計を取っている。生産台数は10万台レベルの水準で横ばいだが、令和3(2021)年度は海外生産が前年度に対して減少。



ガス	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3見通し	(千台)
国内						76	96	87	86	88	94	77	64	69	(千台)
海外						0	0	0	10	7	10	21	30	17	(千台)
合計						76	96	87	96	95	104	98	94	85	(千台)
海外生産比率						0	0	0	10.7	7.2	9.5	21.2	31.7	19.4	(%)